

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 6月 1日 更新

事務事業名		男女共同参画推進研修事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	総務部	課長名	建岡純雄
	施策	21	人権が尊重される社会づくり			所属課	総務課	担当者名	飯開輝久雄
	基本事業	74	男女共同参画社会に対する理解の促進			所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 15	事業連番 10909	法令根拠	男女共同参画社会基本法、合志市男女共同参画まちづくり条例	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	①男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業(熊本県主催)・・・この事業に関わる事前研修(1日)、本研修(3泊4日)、事後研修(1日)に参加して、そこで得た知識や実践方法を、地域のリーダーとしてまちづくりにいかしてもらう。 ②男女共同参画菊池地域ネットワーク会議・・・熊本県菊池地域振興局、菊池市、合志市、菊陽町、大津町の男女共同参画担当者と市民代表で菊池地域の男女共同参画の推進を図る。④各自治体の男女共同参画のイベントへの参加・・・参加することで、男女共同参画に関する知識を深め、各自治体との連携を図る
【業務の流れ】	○男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業 ①広報にて公募、②応募があった者に対して決定通知を送付、③事前研修参加、④本研修(視察、講演会等)、⑤事後研修参加、⑥報告書作成、⑦県知事より地域リーダー認定書を交付、⑧地域リーダーとして男女共同参画を推進○各自治体の男女共同参画のイベントへの参加
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・特に聞いていない。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動)22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業(熊本県主催)に市民の方が2名参加・バレー等主催のイベントに参加	・男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業(熊本県主催)・各自治体の男女共同参画のイベントへ参加	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 研修会等数	回	男女共同参画意識が増し、公募において、応募者が増加したことによる増。ただし、最終的に会社の都合で、1名は参加ができなかった。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
・地域リーダー研修の参加者	人	→ ア 参加者数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
・研修で得たものを地域、職場、懇話会等に広げる	人	→ ア 研修に参加して有意義と感じた人数
	人	→ イ 研修に参加した参加者数
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		
研修に参加し、その中で得たものについて地域、職場、懇話会等に広げることが事業の意図であるので、研修に参加して有意義と感じた人数と研修に参加した人数により成果指標を設定した。		

(2)各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
①活動指標	ア	回	1	6	6	6	7	6	0
②対象指標	ア	人	2	1	2	2	2	2	0
③成果指標	ア	人	2	9	9	9	9	9	0
	イ	人	2	9	9	9	9	9	0
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	一般財源	千円	183	54	60	98	110		
	(A)事業費計	千円	183	54	60	98	110	0	0
人件費	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(B)人件費計	千円	1,856	796	1,846	535	1,911	189	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,039	850	1,906	633	2,021	189	0	

総トータルコスト
全体計画
～年度

(期間限定複数年度のみ記載)

0

事務事業名	男女共同参画推進研修事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	--------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)
 *原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 熊本県男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業に応募があり、研修内容が充実し、そこで学んだものを広めていく必要がある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 研修等の内容を吟味し、いく必要があるものと、ないものを分ける。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・県地域リーダー育成事業は、県が予算を決め、県が費用の1/3を負担し、残りを市が負担するので削減余地はない。旅費は、事業遂行のための最小限の予算であるため削減余地なし。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の事務しか行っていないため、削減の余地なし。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・県地域リーダー育成事業は、広報で一般公募し、また、そこで得た内容は、地域で活かされるので公平・公正である。また、他自治体の研修会も、そこで得たものが合志市主催のイベント等で活かされるので、公平・公正である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 県地域リーダー育成については、県主催であり、他のイベントは自治体主催で、そこに参加するので役割分担は適正である。また、懇話会にも男女共同参画について知識を広げるために各自治体のイベントについて案内している。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

県地域リーダー育成事業には市民の方が1名、男女共同参画inみやざきには職員が1名、また各自治体のイベントには担当職員が参加した。男女共同参画について理解を深めるためには、研修等の参加は必要である。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					